

令和2年10月9日

保護者 各位

上市町教育委員会

感染の拡大を防ぐために（Ⅱ-第12報）

これまでの感染者の治療の状況から、若年層は感染しても症状がないか、もしくは比較的軽い状況にあるようです。

感染性については、発症から1週間ぐらいでなくなるということがわかってきたという専門医の発言もあります。

このことより人に感染させる可能性があるのは、感染後間もなくの早い時期であることが考えられます。

子どもたちは、保護者の他、同居だけではなく別にお住みの祖父母などの親族と関わる場面も想定されることから、状況によっては、意図せずに感染を拡げてしまうことも考えられます。

このことから、子どもたち自身が感染しないことは、広くご高齢の親族や基礎疾患のある人の命を守ることにもつながります。

一旦、感染してしまうと高いリスクがあると考えられる方々に感染を拡げられないよう、一人ひとりが意識し、感染防止の取り組みに協力することが求められます。

感染拡大の防止のため、連携し、同じ思いでこの感染症に向き合いましょう。